



### 6月 図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6	7

※行事・イベントの詳細はチラシまたは館内掲示をご覧ください。  
乳幼児一時預かりは第2・第4火曜日の10:00~13:00。  
親子タイムは第2・第4火曜日及び毎週木曜日の10:30~11:30。  
□は休館日です。



### 7月 図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11



### 本の展示

#### 月間テーマ展示 (6/16~7/19)

◇おなかが空いちゃう 美味しい小説◇  
読むだけで美味しい! 思わず食べたくなっちゃう食べ物が登場する小説を紹介します。

#### ミニ展示 (6/16~7/19)

◇食育◇  
成長と食事は切り離せないもの。食事の持つ、育む力を学んでみませんか?



### 図書館NEWS

6月には地域の中国茶専門店 Jasmine オーナーの楊啓仁さんによる「中国茶講座~蓋碗で楽しむ本格ウーロン茶~」の講座や朗読の会[吾亦紅]の藤内美也子さんの、太宰治の世界を楽しめる「大人のおはなし会」があります。

7月~8月にかけても「おいしい夏バテ対策」の健康講座や、お子さんの夏の宿題をお助けする理科工作教室や調べ学習講座など、イベントがいっぱいです。

皆さんで誘い合って、ぜひ図書館のイベントにご参加ください!





スポーツ 『大相撲語辞典』 福家聡子 著  
木村銀治郎 監修（講談社）

『小萩のかんざし』  
北村薫 著（文藝春秋）

文学

文学 『亡霊の柩』  
吉田恭教 著（南雲堂）

『男のチャーハン道』  
土屋敦 著（日本経済新聞出版社）

料理

日本史 『元号 年号から読み解く日本史』  
所功 ほか著（文芸春秋）

『秘境駅の謎 なぜそこに駅がある！？』  
（山と溪谷社）

鉄道

新着図書 PICK UP !



育児 NEW 今月の新着図書 注目の1冊！

『孫ができたらず読む本』  
宮本まき子編集（中央公論新社）

かわいいお孫さんをお持ちの方、これからお持ちになるかもしれない方、そんな人の子孫に取って欲しい本です。

「孫とどうやって接したらいいの？」

「どこまで手を差し伸べるべきなの？」

「孫やその親との距離感は？」

親と祖父母、孫を中心にした関係を良好に保つマナーブック。

子守に役立つ情報も紹介しています。



STAFFのオススメ

『世界でいちばん素敵な雲の教室』  
荒木健太郎 著（三オブックス）

雨上がりの抜けるような青空。広がる青のキャンバスに白い雲が描く芸術。

普段何気なく見上げている雲について書かれた本です。きれいな雲の写真がたくさんで、とても読みやすくなっています。

身近な雲から、見たことのないような雲まで。皆さんは「虹色の雲」って見たことがありますか？



素晴らしい作家たちと作品たち

先月、2018年の5月は多くの著名な作家が逝去された月でした。

5月の初めにはユーモアに溢れる『からのパンやさん』（偕成社）などの作品で知られる絵本作家の加古里子（かこさとし）さん、歌と恋に生きたオペラ歌手の生涯を描いた『漂泊者のアリア』（文芸春秋）で直木賞を受賞し、数多くの歴史小説を生み出した古川薫さん。

5月の終わりには、故郷である紀州の古式捕鯨を描いた『深重の海』（新潮社）で直木賞を受賞し、歴史・剣豪小説で知られる津本陽さんがご逝去されました。

もうこの方々の新しい作品を読めないというのはとても残念なことです。

上記した作品以外にも素晴らしい作品の数々を私たちに残してくれました。ぜひ、これらの作品に触れてみてください。



ちょこっとコラム

カタツムリの雑学

これから雨の多い季節になってきますね。そんな時期によく目にするカタツムリ。子どもころはよく見かけましたが、最近はあまり見かけない気がします。皆さんはいかがでしょうか？

そんなカタツムリですが、生物学的には軟体動物に分類され、海辺などにいる巻貝の仲間だそうです。進化の過程で海から陸に上がった巻貝は、巻貝という種の内の3分の1にも及ぶというので驚きです。

他にも、雌雄同体で場合によっては1体のみで産卵するケースもあるとのこと。また「おろし金」のような歯を持ち、コンクリートすら食べてしまっていて、殻をつくる栄養にしようそうです。

この梅雨にカタツムリを見かけたら、こんな雑学を思い出してみてください。

※参考文献：『カタツムリ観察ブック』小田英智 構成・文（偕成社）



お問い合わせ

志段味図書館

指定管理者：名古屋TRCグループ

〒463-0811

名古屋市守山区深沢1丁目101番地

☎：052-736-6907

Fax：052-736-6908

【交通アクセス】

ゆとりーとライン 上島東下車すぐ/上島西下車2分